

第5次総合計画 中期戦略事業プラン 事務事業評価シート

事業名	自主防災活動推進事業			事業番号	14-101
事務事業担当	部名	部長名	課名	課等の長	
	企画部危機管理担当	成田勝也	危機管理課	成田勝也	

計 画 (Plan)					
総合計画体系	安心力	まちづくり目標	2	地域で助け合う安全で安心なまち	
		基本政策	4	災害に強い安全なまちづくり	
		施策展開の方向	7	災害から市民のいのちを守るまちをつくる	
		施策	14	みんなで取り組む地域防災力の強化	
予算事業名	自主防災活動育成事業費				
事務区分〔選択〕	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務    (選択してください)→		法令上の位置づけ	義務づけ規定がある	
事業開始年度	開始年度	平成7年度	～	終了年度	
関連法令等	災害対策基本法				
国・県の計画等	防災基本計画、神奈川県地域防災計画			計画期間	
関連個別計画	伊勢原市地域防災計画			計画期間	昭和49年～(平成25年改定)
実施の背景 (事業を取りまく環境・市民ニーズ)	本市は、東海地震に係る地震防災対策強化地域、南海トラフ地震防災対策推進地域、首都直下地震緊急対策区域にそれぞれ指定されています。これらの巨大地震が発生した場合は、市域に甚大な地震災害が発生することが想定されます。過去の自然災害の教訓を踏まえ、災害応急復旧対策においては、地域の防災活動が重要であり、地域防災力の向上を図るための取組を推進する必要があります。				
目的 (何をどうしたいのか)	地域住民や事業所等による自主的な防災活動の充実を図るため、防災リーダーの養成や防災アドバイザー制度の創設、防災登録事業所制度の周知等に取り組みます。				
主な対象 (誰・何を対象に)	自主防災会、市内事業所、災害ボランティア				
事業内容 (手段、手法など)	・自主防災会に対して、防災資機材購入に係る経費の助成を行い、活動物品の充実を図ります。 ・地区防災計画の修正及び地区防災マップの作成率向上を図ります。				
事業行程	項目	年度			
		令和3年度	令和4年度		
	資機材助成	実施	実施		
	地区防災計画の策定支援	実施	実施		
目 標	【指標名】	【現状値】	年度		
			令和3年度	令和4年度	
	地区防災計画の策定状況	12.6% (令和2年度)	12.6%	18.4%	



事業実施 (Do)

## 事業実施 (D○)

<b>事業の「取組方針」</b> (前年度事務事業評価)	地震を想定した訓練は、市内一斉実施から各地区輪番制に変更し、実践的な訓練として実施します。また、今年度はハザードマップ改定に合わせた風水害を想定した訓練を実施します。		
<b>実施方法</b> 〔選択・記入〕	<input checked="" type="checkbox"/> すべて直接実施 <input type="checkbox"/> 左記以外		
	<input type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<b>委託先又は指定管理者</b>
	<input type="checkbox"/> 補助金		<b>補助先</b>
	<input type="checkbox"/> その他		<b>具体的内容</b>
<b>実施結果</b>	<b>項目</b>	<b>年度</b>	
		<b>令和3年度</b>	<b>令和4年度</b>
	資機材助成	実施	
	地区防災計画の策定支援	実施	
<b>実施した取組の内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西屋自主防災会にコミュニティ助成事業を活用し、活動物品を助成しました。</li> <li>・全避難所において避難所運営会議を開催しました。</li> </ul>		
<b>目標の達成状況</b>	<b>【指標名】</b>	<b>【現状値】</b>	<b>年度</b>
			<b>令和3年度</b> <b>令和4年度</b>
	地区防災計画の策定状況	12.6% (令和2年度)	12.6%

<b>コスト</b>	<b>年度</b>		<b>令和3年度 実績</b>				<b>令和4年度 実績</b>				
	<b>事業費合計 (a)</b>		1,305	千円							千円
	<b>内訳</b>	<b>国県支出金 ①</b>	68	千円							千円
		<b>地方債 ②</b>	0	千円							千円
		<b>その他特財 ③</b>	1,100	千円							千円
		<b>一般財源 (a)-①-②-③</b>	137	千円						0	千円
	<b>国県支出金の内容</b>		・神奈川県市町村地域防災力強化事業費補助金(補助率1/3)								
	<b>その他特財の内容</b>	<b>受益者負担</b>	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<b>前回の改定時期</b>						
		<b>その他</b>	コミュニティ助成事業 1,100千円								
	<b>人件費</b>	<b>正規職員</b>	0.13	人	1,063	千円		人			千円
		<b>その他の職員</b>	0.34	人	1,034	千円		人			千円
		<b>人件費合計 (b)</b>	0.47	人	2,097	千円		人			千円
	<b>トータルコスト (a)+(b)</b>				3,402	千円				0	千円
	<b>単位当たりコスト</b>	<b>対象数</b>	<b>定義</b>	市民			<b>単位</b>				
			<b>対象数</b>	101,381	人						
<b>総事業費 / 対象数</b>		34	円							円	

評 価 (Check)				
進捗状況 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 計画どおり (A) <input checked="" type="radio"/> 概ね計画どおり (B) <input type="radio"/> 計画どおり進捗せず (C)	B	左記判断理由	コロナ禍により自主防災リーダー養成研修会の実施は見合わせましたが、各自主防災会が参画する避難所運営会議を開催し、自主防災活動の促進を図りました。また、コミュニティ助成事業を活用し、防災物品を自主防災会に助成しました。
実施水準 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 他市より高い水準で実施 (A) <input checked="" type="radio"/> 他市と同水準で実施 (B) <input type="radio"/> 他市より低い水準で実施 (C) <input type="radio"/> 一律に比較できない事業	B	他都市事業内容等	他市においても同様の取組が行われています。
有効性 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> 高い (A) <input type="radio"/> 普通 (B) <input type="radio"/> 低い (C)	A	左記判断理由	地域の防災力を向上させるためには、何よりも自助及び共助機能を強化していく必要があります。
効率性 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 効率的に実施されている (A) <input checked="" type="radio"/> 改善の余地がある (B) <input type="radio"/> 抜本的な改善が必要である (C)	B	左記判断理由	自主防災会の充実・強化を図るため、より一層、自主防災リーダー養成研修会のカリキュラムの充実を図る必要があります。


 取組内容の改善 (Action) へ

取組内容の改善 (Action)				
所属長による今後の方向性の判断	方向性 〔選択〕	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 見直しの上継続	事業推進上の課題	災害から市民を守るため、地域住民が自ら率先して避難行動を実践できるよう、知識や意識を深めるための工夫が必要です。
令和4年度の取組方針		令和2年度に作成したハザードマップ等を活用し、地域住民が災害の危険を回避して安全な場所へ水平避難できるよう、自主防災会に対し、安全な経路を示したマップ等を含む地区防災計画を作成できるよう支援していきます。		
所管部長による総評		災害から市民の生命、身体及び財産を守るためには、市民一人ひとりが発災時に正しい防災行動をとることが必要です。そうした研修機会の充実を図り、より多くの地域住民の参加を得ることが、地域総体の防災力の向上に繋がっていくものと考えます。		